

「総合的な宅地防災対策に関する検討会」の開催について

1 趣旨

近年相次ぐ震災等で宅地に関する被害が大きな問題となっており、従来、造成地における土砂流出防止に重点を置いていた宅地防災対策を、震災による被害軽減を重視する総合的な「地盤災害」対策として強化、推進していく必要がある。このため、学識経験者等からなる標記検討会を設置し、宅地の震災に対する安全性確保に係る法制度、支援措置、宅地の耐震補強を推進するための技術基準や宅地の危険度を情報提供するしくみ等について検討を行う。

2 検討会メンバー構成

	池邊このみ	(株) ニッセイ基礎研究所社会研究部門上席主任研究員
	宇賀 克也	東京大学大学院法学政治学研究科教授
(座長)	太田 秀樹	東京工業大学大学院理工学研究科国際開発工学専攻教授
	沖村 孝	神戸大学都市安全研究センター教授
	釜井 俊孝	京都大学防災研究所・地盤災害研究部門助教授
	木村 拓郎	(株) 社会安全研究所長
	土井 幹夫	横浜市まちづくり調整局指導部宅地開発担当部長
	中川 雅之	日本大学経済学部教授
	廣井 脩	東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授
	二木 幹夫	(財) ベターリビング筑波建築試験センター所長

3 スケジュール (案)

5月23日 第1回検討会

6月中旬 第2回検討会

7月中旬 第3回検討会

※その後予算要求等の動向を踏まえつつ、12月に最終取りまとめ予定。